

土壌汚染状況調査業務仕様書

1. 件名

土壌汚染状況調査業務

2. 履行場所

国立療養所菊池恵楓園（熊本県合志市栄3796番地）

3. 業務実施期間

令和7年5月20日から令和7年7月22日まで

4. 業務概要

建物解体前に調査を行うものとします。

調査に伴う復旧は、建物を解体するため不要とします。

調査内容は以下のとおり

(1) 計画書準備

計画書作成	1 式
-------	-----

(2) 位置出し測量

光波測量	35地点	1 式
------	------	-----

(3) ボーリング調査

コア抜き	コンクリート底盤	22箇所
------	----------	------

表層土壌採取	H=0.5m	35箇所
--------	--------	------

土壌観察		35試料
------	--	------

(4) 公定法分析

第二種特定有害物質 シアン・六価

クロム・水銀(アルキル水銀)(溶出量

・含有量) 10検体

(5) 現場管理	1 式
----------	-----

(6) 報告書作成	1 式
-----------	-----

(7) 届出資料支援作成支援	1 式
----------------	-----

(8) 打合せ協議	1 式
-----------	-----

業務実施にあたり、業務を行う場所及びその周辺の状態を変動させた場合は、業務実施後速やかに業務実施以前の状態に復旧すること。

5. 発生材の処分

今業務により発生した発生材については、敷地内の職員、入所者に危険が及ばない場所に積み上げ、崩れないように仮置きし、最終的には関係法令に基づき適切に場外処分を行うこと。

6. 負担区分

業務遂行に必要な用具・重機及び資材等は受注者の負担とする。委託業務に使用する電気等光熱水費についても、原則として発電機等により受注者が負担すること。

ただし、業務遂行に当たり必要となる場合は、発注者の電気、水道を使用できる。使用する場合はあらかじめ発注者と調整の上、節約に努めて使用すること。

7. 安全の確保等

受注者は、業務遂行に当たり適切な安全対策を施し、事故のないように安全管理に万全の注意を払うこと。

また、周辺道路の車両及び通行者等の安全に十分注意し、迷惑をかけることのないよう配慮すること。

なお、本「土壌汚染状況調査業務仕様書」（以下、「仕様書」という。）に基づく業務遂行上における労働災害に適用する保険については、受注者が負担する保険とする。

8. 提出書類

(1) 業務予定表（様式は任意）

業務の作業予定表を提出し、発注者と協議の上、安全に業務を行うこと。

(2) 業務写真

着手前、作業中、及び完了の工程・状況（発生材の処分を含む）が確認できるカラー写真を提出すること。

(3) 発生材の処分について確認できる書類（マニフェスト等）を提出すること。

9. 留意事項

(1) 受注者は、業務遂行において、技術的・専門的見地から作業員に適切な指示、指導を行うことができる者を作業責任者として配置すること。

(2) 施設等に損傷を与えた場合は、発注者と協議の上、受注者の負担により復旧を行うこと。

(3) 本仕様書は、業務の概要を示すものであるが、本仕様書に記載のない事項であっても、現場の状況に応じ、発注者が必要と認める軽微な業務については実施する。

(4) 今回の対象とする業務の範囲は、別添「園内配置図」において示している。

(5) 今業務に関し発注者の要請により連絡を受けた場合には、受注者は速やかに技術者を派遣し必要な措置を行い、要請があれば書面にて報告を行うこと。

(6) 業務は原則として8時30分から17時00分までの間で実施すること。

(7) 業務従事者は作業を行うのに適した服装（高所作業においてはヘルメット）を着用し、腕章等により業務従事者であることを明確にした上で、誠実に業務を実施すること。

(8) 各作業日の業務終了時には関係箇所の後片付け、清掃等を行い、業務実施において生じたごみは回収し持ち帰ること。

また、天災発生等、緊急事態が発生した場合には、発注者の指示に速やかに従い、適切な対応をすること。事故発生時や作業箇所近隣の住民等から苦情・意見等があった場合は速やかに発注者に報告するとともに、受注者として誠実に適切な対応をすること。

(9) 業務履行を通じて知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。このことは契約の満了後及び解除後においても同様とする。

(10) 発注者による履行確認の結果、履行が不十分と認められる場合には、速やかに適切な対応をすること。

(11) 業務遂行に当たり道路使用等をする場合に必要となる道路管理者等への事前連絡や使用許可等については、関係法令等に従い、適切に対応することとし、作業時は交通誘導員等を配置し周辺の支障にならないようにすること。

(12) 業務実施期間については、天候等の事情により発注者受注者協議の上、変更される場合がある。

10. 代金の支払方法

代金の支払は、業務完了後一括払いとし、発注者による検査合格後、受注者からの適法な請求書を受理した日から30日以内に行うものとする。

11. 関連法令等の遵守

本業務の実施にあたっては、本仕様書によるほか関連する関係諸法令及び条例等を遵守して行うものとする。

12. 一括再委託の禁止等

受注者は、業務の全部を一括して第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。

また、受注者は、業務の一部を第三者に委託し、又は請け負わせようとするときは、あら

かじめ発注者の承諾を得なければならない。

13. その他

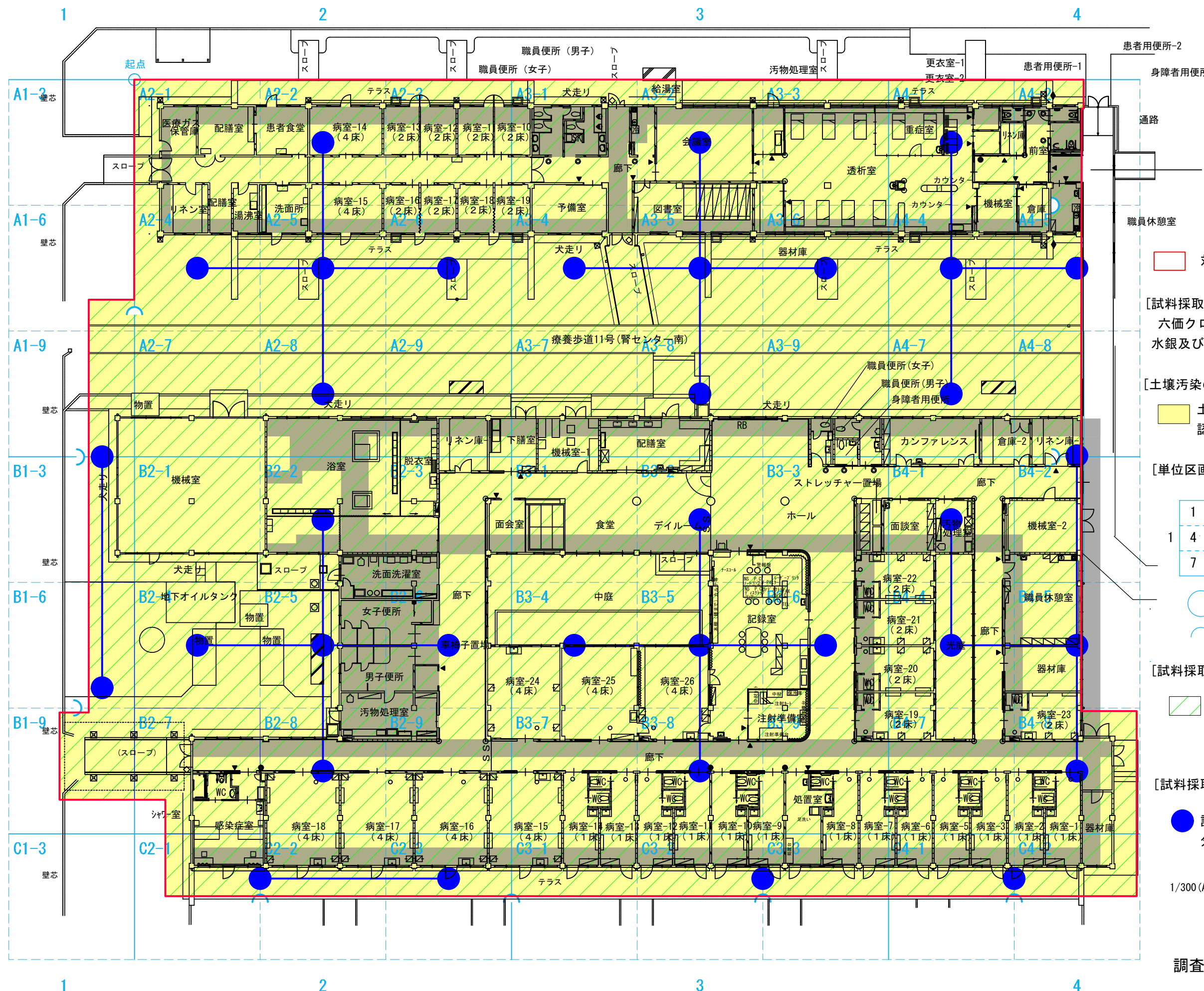
この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。



A

B

C



対象地

[試料採取等特定有害物質]
六価クロム化合物、シアン化合物、
水銀及びその化合物（アルキル水銀）

[土壌汚染のおそれの区分の分類：地表面]

土壌汚染のおそれが少ないと
認められる土地

[単位区画及び30m格子]

Diagram illustrating a 3x3 grid labeled 'A'. The grid contains numbers 1 through 9. A dashed box labeled 'A1-5' is drawn around the top-right cell (3,3). A solid box labeled '30m格子' is drawn around the bottom-right cell (3,3).

起点

単位区画の統合（130㎡以下）

[試料採取区画の選定：地表面]

土壌汚染のおそれが少ないと
認められる土地を含む単位区画
（一部対象区画）

[試料採取地点]

試料採取地点：35地点
分析検体数：10検体

1/300 (A3)

調査計画図